

2018年5月吉日

会員、ビジター各位

SAM大阪支部

〒530-0003 大阪市北区堂島2-4-27 新藤田ビル14F  
学校法人産業能率大学 総合研究所 内  
TEL:06-6347-0321 FAX:06-6347-0328  
担当：吉松（事務局代表）・岩田（運営担当）

## SAM大阪支部 月例会のご案内

拝啓 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、早速ですが月例会のご案内をさせていただきます。

何かとお忙しい時期とは存じますが、多数の方々のご出席をお待ちしております。

敬具

日時	平成30（2018）年5月24日（木） 講話・質疑13：10—15：30 講話開始は13:15です。ご注意下さい。 当日は、時間厳守でお願いいたします。
会場	中央電気倶楽部 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2丁目1番25号 TEL 06-6345-6351
講師	文明評論家 鈴鹿国際大学名誉教授 小林 路義（こばやし みちよし）氏
演題	戦後体制とは何か ～長すぎた「戦後」～
内容	今年が明治150年という節目の年であり、近代日本の歩みを再検討するに相応しい年と言ってよい。 問題は、近代150年が戦後までの77年と戦後73年に分離して、戦後の日本は国家の尊厳と国家主権をないがしろにしてきたところにある。 従って、近代国家とは、戦後日本に欠けていたものは何か、またどうしてそうなったのか、その淵源を究明し、戦後体制からの脱却克服を提示したい。
講師略歴	昭和16年生。福井県出身。昭和40年京都大学理学部（物理学科）卒業。昭和42年同大学院理学研究科修士課程（理論物理学）修了。昭和52年より文明評論家として評論活動を行なう。この間、大阪外国語大学、フィリッパス大学日本校各非常勤講師を経て、平成7年より鈴鹿国際大学国際学部講師、助教授、同教授。学部では国際関係概論、異文化コミュニケーション論、大学院（国際学研究科国際社会専攻）では、比較文明論を担当。平成19年新規定の定年退職により、同名誉教授。その後、平成28年まで大阪国際大学非常勤講師（国際協力論） 現在、日本会議京都、（社）日本ミャンマー友好協会各顧問。21世紀日本アジア協会理事、維新政党・新風講師、国家構想研究会議代表、その他、21世紀日本フォーラム、比較文明学会、多文化関係学会会員等。関係学会、団体多数。 共著等に『アジア太平洋の時代』（編訳書 中央公論社 昭和62年）、『世紀末からみた大東亜戦争』（共著 プレジデント社 平成3年）、『環太平洋地域における日本語の地位』（共著 国立国語研究所編 凡人社 平成18年）、『異文化コミュニケーション辞典』（多項目執筆 春風社 平成25年）など多数。
会費	正会員 1,500円 ビジター 2,000円
欄信通	6月例会 6月21日（木） 龍谷大学 政策学部 教授 白須正氏です

出欠のお返事は、2018年5月22日（火）までお願いいたします。